

# アロー 音声合成警報器

[型式] SV-116PA

## 取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用に際してはこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

### 1 安全上のご注意

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を説明しています。

本機のご使用前に以下の「注意事項」をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

#### 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重症を負うことが想定される危害の程度をいう。

- 製品は取扱説明書に記載された範囲内でご使用ください。
- 感電、火災のおそれがあります。
- 結線するときは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 感電するおそれがあります。
- 取扱説明書に記載された部品の交換、組み替え及び調整を行なうときは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 感電するおそれがあります。
- 本機の分解や改造は行なわないでください。
- 感電するおそれがあります。

#### 注意

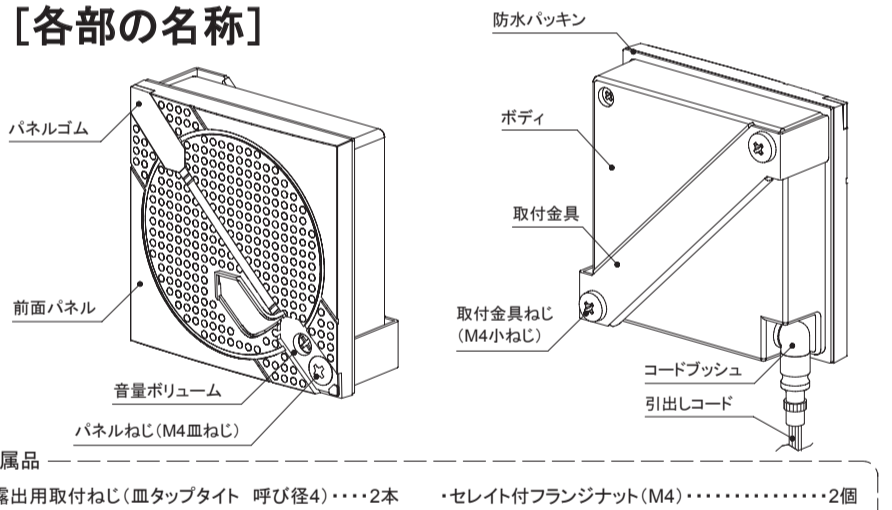
取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、又は物的損害の発生が想定される危害、損害の程度をいう。

- 使用しない引出し線の先端は、必ず絶縁テープ等で絶縁処理をしてください。
  - 感電、漏電、故障の原因となります。
- 【おねがい】**
- 電源回路および内部回路保護のため、外部に必ずヒューズを接続してください。
  - 電圧変動の激しい電源（変動率10%を超える電源）や、ノイズ、サージを多く含む電源（±1000V、1μsを超えるもの）でのご使用は避けてください。
  - 引出し線を強く引っ張らないでください。
  - IC・LSIを使用しているため、電磁波の強い場所での使用は避けてください。
  - 信号線は複数台並列接続したり、他の機器と並列接続しないでください。
  - 配線の余分な引き回しや他の電源線などの併設は避けてください。
  - 信号線には絶対に電圧を印加しないでください。
  - 電源のON、OFFはチャタリング的に短時間で行なわないでください。OFF後は少なくとも2秒以上後にONになるようにしてください。
  - 供給電源の投入については、電圧が徐々に上昇して定格電圧になるような投入は避けてください。
  - ボリュームを強く押しすぎたり、無理に回さないでください。
  - 複数台使用される場合、音色を同時にスタートしても再生音は同期しません。

### 2 [型式の説明] 例) SV-116PA-DCW

前面パネルの色調  
W: ホワイトグレー  
B: 黒

### 3 [各部の名称]



### 4 [取付方法]

- 取付けは、振動の少ない十分強度のある平らな面を選んでください。

#### [埋込取付]の場合

- 防水パッキン (凸部) をボディ (前面パネル裏) にはめ込んだ後、製品を取付面に埋め込みます。
- 取付面の裏から取付金具、取付けねじで確実に固定してください。  
推奨取付板厚: 1~4mm  
推奨締付トルク: 0.5<sup>+0.1</sup>N・m

#### [露出取付]の場合

- 露出取付の場合、「防水パッキン・取付金具・取付金具ねじ」は不要です。
- 前面パネルに固定されたパネルねじ (2個) を取外し、付属の「露出用取付ねじ (2個)」に替えます。

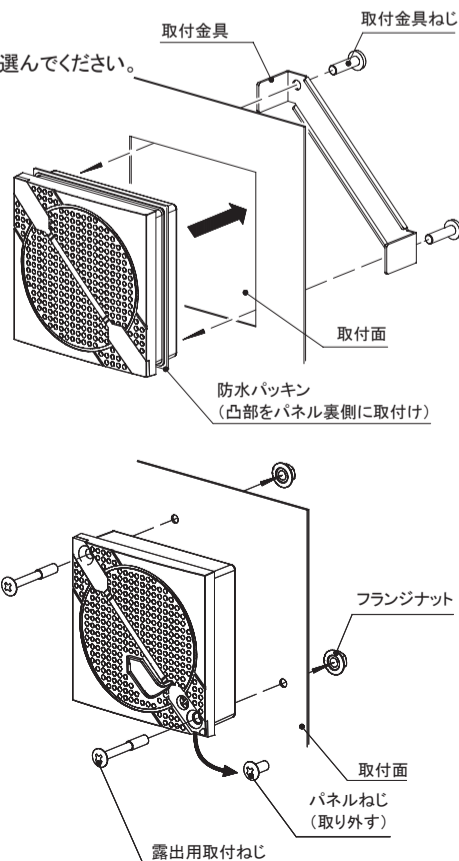
#### ●セルフタッ固定

露出用取付ねじはセルフタッねじです。取付板が鋼板の場合、下表の穴を加工すれば直接固定できます。推奨締付トルク: 1N・m

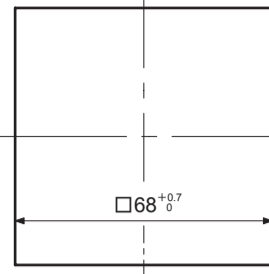
取付板厚	下穴寸法: ØA
t=1.0	Ø3.60 <sup>±0.03</sup>
t=2.0	Ø3.70 <sup>±0.03</sup>
t=3.2	Ø3.75 <sup>±0.03</sup>

#### ●ナット固定

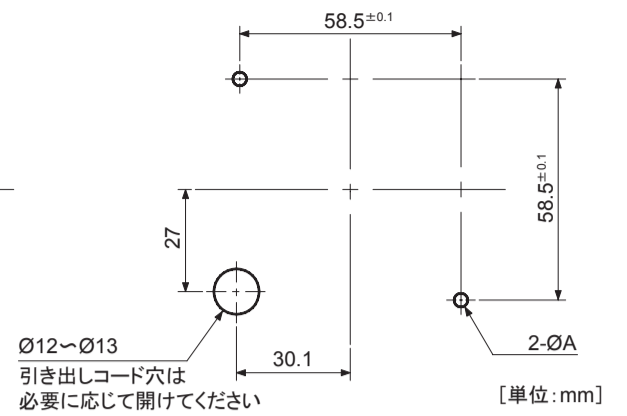
付属のねじナットで確実に固定してください。  
(取付穴 ØA は Ø4.5) 推奨締付トルク: 1N・m



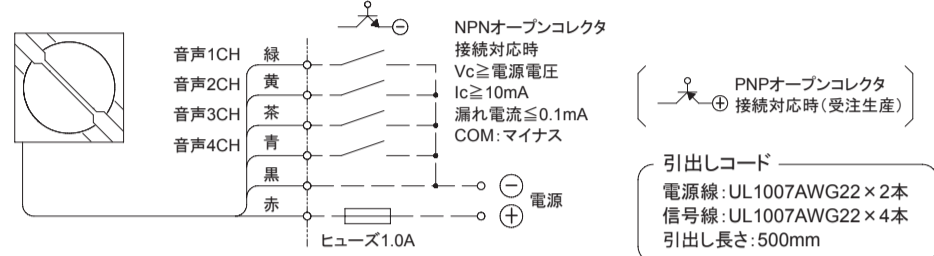
### 取付穴加工図 [埋込取付]の場合 (DIN規格 43 700準拠)



### 取付穴加工図 [露出取付]の場合



### 5 [結線方法]



### 6 [使用方法]

- 音声起動信号がワンショット (10ms以上必要) の場合、コメントは1回のみ再生して停止します。
- 音声起動信号が連続の場合、コメントは繰返し再生します。
- 一度起動入力されたコメントは、電源をOFFにしない限りコメントを最後まで再生して停止します。
- ビット入力の場合、同時に複数の音声起動信号が入力された場合、若い番号のコメントを再生します。
- バイナリ入力の場合、音声起動信号の組み合わせにより下表に示すチャンネルのコメントを再生します。但し、各信号間のタイムラグは2ms以下としてください。

#### バイナリ入力 対比表

再生チャンネル	待機	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
音声起動信号																
1CH 緑		○		○		○		○		○		○		○		○
2CH 黄			○		○		○		○		○		○		○	
3CH 茶				○		○		○		○		○		○		○
4CH 青					○		○		○		○		○		○	○

○: ONになった音色起動信号回路

#### 音量の調節

- 音量の調節は、音量ボリュームにて調節できます。先の細いドライバー等で調節してください。記憶コメントの変更はコールセンターにお問合せください。



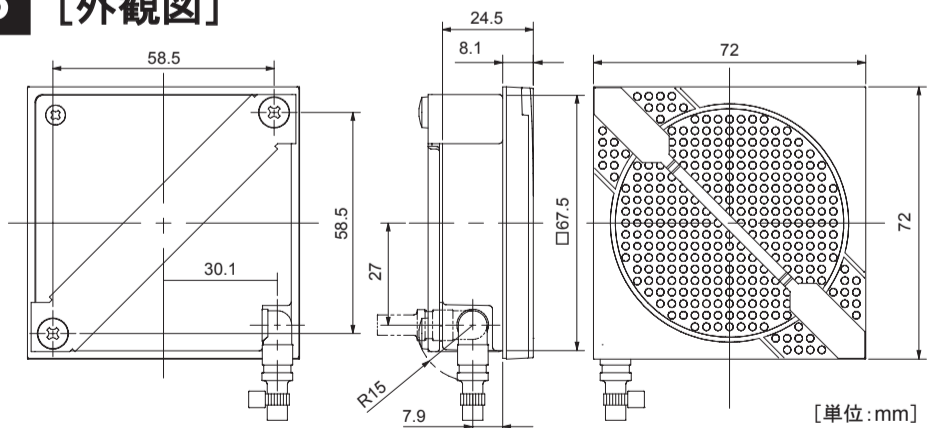
### 7 [定格]

型式	SV-116PA-DCW SV-116PA-DCB
定格電圧	DC12V/24V
消費電力	2.5W/5.0W
突入電流	2.5A/5.0A
音圧 <sup>※1</sup>	0~85dB (1m前方) 無段階調節可能
使用周囲温度	-10°C~55°C
使用周囲湿度	35%~85%RH (結露のないこと)
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
耐振性能	70m/s <sup>2</sup> (JIS D1601準拠)
保護特性	埋込取付時: IP54 (前面パネル方向より) 露出取付時: IP54 (取付面の背面方向除く)
製品質量	130g

※1 音圧は1kHz正弦波出力での値であり、コメント内容・電圧変動・取付状態により変化するため、表記の音圧より低くなる場合があります。

音声合成方式	ADPCM方式
定格時間	連続
ビットレート	128kbps
音声記憶時間	最大32秒
音声制御数	ビット入力: 4種類 (通常優先モード) バイナリ入力: 15種類
音声起動入力回路	無電圧接点または、NPNオープンコレクタ
音声起動信号入力パルス幅	10ms以上

### 8 [外観図]



## 株式会社デジタル

- 出荷に際しましては、十分なチェックをして万全を期しておりますが、万一ご使用中にご不審な点やお気づきの点がございましたら、コールセンター (シグナリング製品) までご連絡ください。

#### コールセンター (シグナリング製品)

ナビダイヤル 0570-032010  
FAX 06-6613-3130

注文書はFAXまたは書面にてお願いいたします。  
【受付時間】 月~金 9:00~12:00、13:00~17:00 (祝祭日・弊社休業日を除く)

技術お問い合わせ専用メールアドレス  
tech-support-signaling@mail.digital.co.jp

【受付時間】 メールによるお問い合わせ窓口は24時間受け付けております。  
(祝祭日・弊社休業日を除く、24時間以内に返信いたします)

AQT0466A